



一般社団法人

防衛施設学会



令和2年3月吉日
(一社) 防衛施設学会

自衛隊施設の既設コンクリート構造物の調査・診断および補修マニュアルを発刊

老朽化が著しいと言われている自衛隊施設の維持管理に資するため、既設コンクリート構造物の調査・診断および補修方法について、自衛隊特有の施設の特殊性を考慮し、自衛隊員と専門技術を有する技術者と対話を通じ、マニュアルとして取りまとめました。

1. 背景

駐屯地等において自衛隊の活動を支える重要構造物には鉄筋コンクリートが用いられており、経年や使用環境の状況等により劣化が顕在化しその対策は急務です。また、自衛隊特有の施設を含め北から南まで広範囲かつ多種多様な用途に用いられており、限られた予算の中でこれに対応するには、適切に劣化状況を把握・診断の上で補修する必要があります。

当学会では、自衛隊施設が保有する構造物の劣化状況を適切に把握するための調査・診断方法、補修方法を明確にし、各施設の延命化に資する機能改善手法、劣化抑制手法等を広く検討することを目的に、平成28年12月「自衛隊施設の既設コンクリート構造物に係る調査・診断および補修関連部会」を設置し、以降14回の会議を行うと共に、部会員が各駐屯地等に出向き現地部隊の営繕担当者等との意見交換を経てマニュアルにとりまとめ、発刊の運びとなりました。

2. マニュアルの概要

マニュアル本編は、共通編、建築物編、港湾施設編、水施設編、飛行場・道路編で構成され、自衛隊員と専門技術を有する部会員との対話を通じ、補修の専門家ではない一般隊員であっても劣化状況を適切に調査・診断できるよう、基礎的な内容から写真と共にマニュアル化されていることが特徴で、現場での活用が期待される内容となっています。また、同参考資料では、これらに資する調査・診断・検査技術および補修材料・工法に係る多数の技術資料が項目分類した上で整理されており、劣化状況に応じた適用技術を検索しやすい内容となっています。

自衛隊施設の既設コンクリート構造物の
調査・診断および補修マニュアル

令和2年1月

一般社団法人 防衛施設学会

<お問い合わせ>

〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町15番7号 松原ビル3F

電話：03-6273-0328 (担当：河野)

URL：<http://www.jsdfe.org/>

E-mail：gakkai@jsdfe.org

■令和2年1月発行、A4版、並製本

本編314ページ、ISBN:978-4-907956-46-2

参考資料191ページ、ISBN:978-4-907956-47-9

■本体価格：本編3,500円、参考資料3,000円



※一般社団法人防衛施設学会は、防衛施設技術を中心とする関連分野においてわが国で唯一の学会であり、防衛施設技術及びこれに関連する研究・調査を推進することにより防衛施設技術の振興を図り、もって学術文化の発達と国民生活の安全等に寄与することを目的としています。